



ユーザのエクスポート

Cisco CallManager Bulk Administration (BAT) を使用してユーザ レコードをエクスポートすると、エクスポートユーティリティによりデータベース内の組織階層に基づいてユーザがソートされます。

Exports Users Configuration ウィンドウで、File Format ドロップダウン リスト ボックスから Default User Format を選択した場合、エクスポート ユーティリティは、ユーザに関連付けられたデフォルトのユーザ デバイス プロファイルのみをエクスポートします。そのユーザ用の他のユーザ デバイス プロファイルは、Cisco CallManager Administrator を使用して別途挿入する必要があります。

ユーザ レコードのエクスポート

ユーザ レコードをエクスポートする場合、ユーザ レコードが Cisco CallManager 3.1 以前に作成されたために、そのユーザの PIN がブランクの場合があります。この場合は、デフォルトの PIN を指定してから、ユーザ レコードを BAT ユーザ インターフェイスに再挿入する必要があります。

ユーザ レコードを Cisco CallManager からエクスポートする手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 Bulk Administration > Users > Export Users の順に選択します。

Export Users Query ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 最初の Find User where ドロップダウン リスト ボックスで、次のいずれかのオプションからクエリーを行うフィールドを選択します。

- User ID
- First Name
- Middle Name
- Last Name
- Manager
- Department

ステップ 3 2 番目のドロップダウン リスト ボックスで、次のいずれかのオプションを選択します。

- begins with
- contains
- is exactly
- ends with
- is empty
- is not empty

ステップ 4 検索フィールドまたはリストボックスで、検索する値（たとえば、特定の名前またはユーザ ID）を入力します。



(注) ユーザを複数の部署から選択する場合は、このフィールドに複数の部署を入力します。たとえば、部署 12 と部署 34 からユーザを選択するには、3 番目のボックスに 12, 34 と入力します。操作を 2 回繰り返す必要はありません。

ステップ 5 複数のフィルタを追加するには、Search Within Result チェックボックスをクリックして **AND** または **OR** をクリックします。クエリをさらに定義するには、**ステップ 2** ～ **ステップ 4** を繰り返します。

ステップ 6 **Find** をクリックします。検索結果が表示されます。



(注) データベースに登録されているすべてのユーザを検索するには、検索テキストを入力せずに **Find** をクリックします。

ステップ 7 **Next** をクリックします。

ステップ 8 File Name テキストボックスにエクスポート ユーザ ファイル名を入力します。

ステップ 9 File Format ドロップダウン リスト ボックスで、ファイル形式を選択します。

ステップ 10 Job Information 領域に、ジョブの説明を入力します。

ステップ 11 Run Immediately オプション ボタンをクリックしてユーザ レコードを即座にエクスポートするか、Run Later をクリックして後でエクスポートします。

ステップ 12 **Submit** をクリックして、ユーザレコードをエクスポートするジョブを作成します。

ステップ 13 Bulk Administration メイン メニューの Job Scheduler オプションを使用して、このジョブのスケジュールやアクティブ化を行います。

ジョブの詳細については、[第 51 章「ジョブのスケジュール」](#) を参照してください。

ログ ファイルの詳細については、[P.54-4 の「BAT ログ ファイル」](#) を参照してください。

エクスポート ファイルは、Bulk Administration メニューの Upload/Download Files オプションを使用してアップロードまたはダウンロードできます。詳細については、[第 2 章「ファイルのアップロードとダウンロード」](#)を参照してください。

その他の情報

詳細については、[P.19-3 の「関連項目」](#)を参照してください。

関連項目

- [ユーザ レコードのエクスポート \(P.19-1\)](#)

